



NPO法人

コミュニティかりば 通信

第5号

<http://comukariba.sakura.ne.jp/>

2019年12月24日

発行；NPO法人コミュニティかりば

〒651-2272

神戸市西区狩場台 3-9-15

☎080-4646-2552

5月12日「NPOコミュニティかりば設立5周年の会」開催される！

「NPOコミュニティかりば」は2014(H26)年3月3日に設立され5周年を迎えました。これまで各種地域団体やふれあいのまちづくり協議会等と連携し、コミュニティビジネス手法で地域課題に取り組んできました。

5月12日、婦人会、シニアクラブ、アラ還クラブ、青少協、シルバーカレッジなどの地域団体、かりばプラザテナント会、OMこうべ、西区役所、NPOコミュニティサポートセンター神戸、西神中央安心すこやかセンター、西神ニュータウン研究会、神戸外大ボランティアコーナーなどの関係団体をお招きし、5周年を振り返りさらなる継続発展に向けて「設立5周年の会」が催されました。

今後も、かりばプラザ休憩所・居場所の運営、地域集会所の受け付け、お困りサポート、フリマボックス、健康ひろば(健康太極拳、健康ストレッチ)など、地域に根ざし、地域のみなさまに役立ち喜ばれる事業を進めていきます。



「安心して暮らせる地域づくり」を目標に掲げ社員・ボランティアが力を合わせて活動しています。このような私たちの活動に対し、たくさんの地域のみなさまに賛同・ご支援をいただき、本当に感謝しております。(理事長：安藤眞佐子)

「賛助会員」へのご協力をいただき「地域に根ざした地域のNPO」に！

地域のみなさまに賛助会員として当NPOへご協力いただくことは、地域のみなさまに役立ち喜ばれる事業をさらに進める「地域に根ざしたNPO」として継続発展するため、たいへん重要なことです。

5周年を迎えた今年度、当NPOを地域に根ざしさらに継続発展させるため、初めて地域のみなさまに賛助会員へのご協力を呼びかけさせていただきました。11月末現在で95名・160口(80,000円)のご協力を得ることができました。

これらは資金として、助成金だけでは賄えない健康ひろば(太極拳、ストレッチ)やお困りサポート、休憩所・居場所のお茶サービスなどに使わせていただきます。

「賛助会員・個人」；当法人の事業に賛助いただける方に、500円/年(一口)の賛助をお願いします。(NPO活動にボランティア参加いただく必要はありません)

「賛助会員・団体」；当法人の事業に賛助いただける事業者・団体に10,000円/年(一口)の賛助をお願いします。

【賛助会員】によって応援してください
NPOコミュニティかりば「5周年」
地域の皆様へ設立つぎ各事業を立ち上げ5周年を迎えました!

【かりばプラザ休憩所の運営】(無償利用申し込み受付)
【お困りサポート】【フリマボックス】
【健康ひろば】(健康太極拳・健康ストレッチ)
【元気アップかりばイベント事務局】(事務局・事務局など)
【移動自転車修理店】(出張修理)

【皆様のご協力が大きな支えとなっています!】

お困りごサポート フリマボックス 健康ひろば
セルフ喫茶も利用してね...

賛助会員の手続き ☎080-4646-2552
<http://comukariba.sakura.ne.jp/>
(名称、住所、姓、金額(一口500円)/年、口数を記入)
6月から受付開始します(セルフ喫茶券2枚送呈済)

NPO法人 コミュニティかりば

「コミュニティかりば」が「Wi-Fiスポット」に!

スマホが普及してきている昨今、「Wi-Fiスポット」はたくさんの方が集いづらく場所には欠かせないサービスとなってきています。日本では全国チェーンのお店や各地方自治体・公共施設などで無料Wi-Fiを提供しているところが多くあります。ちなみに新幹線車内でも無料Wi-Fiサービスがあります。

「コミュニティかりば」でもWi-Fiが使えれば…との声があり、少額の設備投資で可能となるため整備したものです。これから「コミュニティかりば」にスマホを使う若い人たちも係わるようになると必需品となりそうです。



NPO
フリマ
ボックス

子育てママたち「かりば七夕」「夏祭り」イベントで大活躍!

「かりば七夕ビアガーデン」は「NPOコミュニティかりば」がすべての屋台を受け持ちます。生ビール、焼きそば、たこ焼き、唐揚げ、フランクフルト、ポップコーン、枝豆、おにぎり、ソフトドリンク etc. さらに最近は「光るおもちゃ」も登場。

一番むずかしいのが主役の生ビールをブラジョッキ一杯に泡立ちも含め美味しく入れること。今年で6回目となりますが、3回目までは慣れない手つきで子ども(比較的若いおじいちゃんたち)が対応。4回目からはバイト経験があり生ビールサーバーに慣れた子育てママたちが大活躍!美味しくなったと評判。子育てママたちは、引き続き「かりば夏祭り」も生ビール・焼きそば・ポップコーン・光るおもちゃに大活躍でした。



かりばプラザ トピックス

多田指圧整骨院

皆さまに気軽に来ていただけるような、また喜んで帰っていただけるような治療院にしたいと思っています。「整骨院は初めて」という方にも不安なく治療を受けていただけるよう心がけております。今までどこに行っても症状が改善されなかった方、一度当院へご相談ください。



ジャンリック動物病院 院長 長田達雄

2012年4月に開院し、今年で8年目を迎えました。これも地域の皆様に支えられてのおかげと感謝しております。当院では病気の治療はもちろんのこと、動物と一緒に暮らすうえで生じてくる、日常的な悩みや問題にも細やかにケアできるような病院を目指しています。仔犬のしつけ教室なども定期的開催しているので、初めて動物を飼われる方も、気軽にお立ち寄りください。



「かりばプラザ」ホームページ

<https://om-kobe-shop.info/facility/karibaplaza>

NPO法人コミュニティかりばの財政（平成30年度）・訪問者数

平成30年度活動計算書の概要

| 収入(①) | | 3,977 | 主な内容 | 単位:千円 |
|------------|-------|-----------|----------------------|-------|
| 支出(②) | | 3,613 | 集会所受付及びかりばプラザ活性化業務受託 | 2,014 |
| 事業費 | 3,613 | フリマボックス事業 | 532 | |
| 管理費 | 175 | お困りサポート事業 | 344 | |
| 差引(①-②) | | 189 | 会費収入 | 124 |
| 29年度末累積剰余金 | | 349 | イベント収入 | 354 |
| 累計 | | 538 | 助成金収入 | 160 |
| | | | その他 | 449 |
| | | | 活動費 | 1,676 |
| | | | 事務所運営費 | 406 |
| | | | 事業関連費 | 1,243 |
| | | | イベント活動費 | 288 |

平成30年度の収支は、収入が、集会所受付等及びかりば活性化業務の受託・フリマボックス・お困りごとサポート・会費・寄付等で3,977千円、支出がボランティア等の活動費1,676千円、光熱水費等の事務所運営費406千円、事業関連費等1,243千円、イベント活動費288千円、管理費175千円（支出合計3,788円）となり、差引189千円のプラスで、これまでの剰余金349千円に加算し538千円となっています。前年度の決算と比しての特色は、健康広場事業で新たに「健康ストレッチ」が加わったことや、「移動自転車修理店」が通年化したことです。またお困りごとサポート依頼件数が、パソコンお助けがメニューに加わったことにより135件と過去最高になったことです。

コミュニティかりば訪問者数(人)

| 年度 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|--------|
| H30 | 1,161 | 1,272 | 1,069 | 1,106 | 996 | 1,046 | 1,201 | 1,170 | 1,077 | 986 | 964 | 1,207 | 13,255 |
| H29 | 1,072 | 1,084 | 1,148 | 1,116 | 937 | 934 | 1,103 | 1,002 | 1,114 | 948 | 1,141 | 1,161 | 12,760 |

「かりばプラザ」更新(建替え・増設)へ！③

▼前号まで、更新・増設は「高齢化が進んだ地域に必要な施設」「住み替えにより増えてきた若い子育て世代に必要な施設」が検討され、それらはニーズだけでなく、経営として成り立つものが事業化されていく、そして、地域集会所の管理運営を地域団体にゆだねるとのこと、これまでのイベントなどの利用に使い勝手のいいものにしていくことなどをお伝えしました。▼今号ではさらに、それら新たな施設と商業施設や集会所の配置、及びまとまりとして機能を果たす近隣センターとしての運営やソフトな仕組みについて考えてみます。▼先ず「かりばプラザ」がこれまで使われ役割を果たしてきたことから、これまでの利用やその機能を検証しそれらを底上げしながら足りない部分を補うことが求められるのではないのでしょうか。さらに、新たな機能が付け加わることによりどのように発展するのか楽しみとなります。▼具体的には、今年で10年目となっている「元気アップかりば」の取り組みは、今後も近隣センターの経営者及びテナント各事業者(かりばプラザテナント会)・地域団体・行政などのゆるやかな連携と共同による歳時記的イベントとして継承発展をしていくことが求められています。更新(建替え・増設)する際、イベント場所として有効活

用されてきた広場・アーケード・集会所などをどのように再配置するのか、これまで必要と言われてきた広場の舞台・イベント照明・放送設備などの装置が新たに整備できるのか、などの課題が挙げられます。▼また「元気アップかりば」の構成団体をどのようにするのか、更新(建替え・増設)後の「テナント会」の構成員がどのようになるのか、増設される各種施設の事業者は「テナント会」の構成員になるのかそれとも新たな団体を構成するのか、その場合にその団体は「元気アップかりば」の構成団体に入るのか、等々。▼さらに、当NPO法人「コミュニティかりば」が、更新(建替え・増設)後、どのような役割を果たしていくのか、「(株)OMこうべ」から「かりばプラザ」運営に係るどのような委託を受けるのか。▼いずれにしても、建替え・増設後の「かりばプラザ」が地域の近隣センター・コミュニティセンターとして機能していくためには、施設の更新とその配置をどのようにするのか、その運営の仕組みをどのようにしていくのかにかかっているように思われます。



涼を呼ぶピアガーデン



かりば夏まつり